

第32回

社会言語科学大会

Program of the 32nd Biannual Meeting of the Japanese Association of Sociolinguistic Sciences

2013/9/7-8

日時：2013年9月7日(土)/8日(日) 受付開始：9:30
 場所：信州大学 人文学部（松本キャンパス）〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
 交通：JR 松本駅「お城口(東口)」を出て右前方「アリオ」1階,松本バスターミナルのりば1「信大横田循環線」または「浅間線」に乗り約15分、バス停「大学西門」下車
 JR 松本駅「お城口(東口)」より、タクシーで約10分
 参加費(大会論文集1冊込)：4,000円/会員 5,000円/非会員 3,000円/学生会員 4,000円/学生非会員(事前申込み割引)の期限等につきましてはホームページをご覧ください
 問い合わせ先：社会言語科学会研究大会委員会 E-mail: jass-desk@bunken.co.jp http://www.jass.ne.jp/another/?page_id=2

		9月7日(土)			
9:30-		受付〔人文ホール〕			
10:00-10:30	口頭発表	<セッション1> [第1講義室] 司会：森篤嗣(帝塚山大学) ・夫婦間会話の対立的場面に見られる自己フェイス補償戦略 大塚生子(近畿大学)	<セッション2> [第2講義室] 司会：生天目知美(四国学院大学) ・「同じ話である」とはどういうことか 保田祥(国立国語研究所) 田中弥生(神奈川大学) 荒牧英治(京都大学)	<セッション3> [第4講義室] 司会：竹口智之(サリン国立総合大学) ・日本語-ベトナム語の双方向通訳における明示化方略の考察 ゲン・ヴァンティミン(東京外国語大学)	<セッション4> [第5講義室] 司会：柳田直美(一橋大学) ・日本語話者と英語話者の聞き手行動 植野貴志子(東京都市大学)
10:35-11:05		・発話頭に現れる「は〜」(発音わ〜)の機能 宮本淳子(常葉大学短期大学部)	・語り終結部における思考・発話の発露 甲田直美(東北大学)	・第二言語から第一言語への転移とその原因について 尹テレサ(東京学芸大学)	・英語母語話者と日本語母語話者の接触場面にみられる誤解、不信と交渉 山本綾(豊橋技術科学大学)
11:10-11:40		・話題転換としての注釈話題の挿入 花村博司(大阪府立大学)	・大統領演説におけるレスポンス誘出メカニズム 岩井恵利奈(青山学院大学)	・バイリンガルはどのように形成されるのか 朴秀娟(大阪大学)	・日英依頼表現に伴って提示される依頼理由の位置や数とその効果 藏屋伸子(日本大学)
13:00-13:05		開催校ご挨拶〔第4講義室〕			
13:05-14:35	招待講演	招待講演〔第4講義室〕 講演題目：日本社会言語学との出会い、そしてその後の道程 講演者：任栄哲(中央大学)			
15:10-15:25		大会発表賞授賞式〔第4講義室〕			
15:40-18:10	ワークショップ	<ワークショップ1> [第1講義室] ・日本語教育に生かす会話分析の可能性 一日常的なやりとりに注目して一 企画責任者：藤浦五月(武蔵野大学) 話題提供1：田中真衣(大阪大学), 今田恵美(立命館大学), 高井美穂(摂南大学), 吉兼奈津子(大阪大学) 話題提供2：岩田夏穂(大月市立大月短期大学), 初鹿野阿れ(名古屋大学)	<ワークショップ2> [第2講義室] ・雑談の美学を考える 一その構造・機能・詩学をめぐって一 企画責任者：村田和代(龍谷大学) 井出里咲子(筑波大学), 大津友美(東京外国語大学), 筒井佐代(大阪大学)	<ワークショップ3> [第5講義室] ・論文執筆における失敗例の類型論 一効果的な論文作成指導に向けて一 企画責任者：岩田一成(広島市立大学) 義永美央子(大阪大学), 本田弘之(北陸先端科学技術大学院大学), 渡部倫子(広島大学)	
18:30-		懇親会〔人文ホール〕			

		9月8日(日)			
9:30-		受付〔人文ホール〕			
10:00-10:30	口頭発表	<セッション5> [第1講義室] 司会：本田弘之(北陸先端科学技術大学院大学) ・日中3都市における謝罪行動 趙翻(東洋大学)	<セッション6> [第2講義室] 司会：榎本剛士(金沢大学) ・遠隔対話環境での発話と動作の同期 細馬宏通(滋賀県立大学), 坊農真弓, 菊地浩平(以上, 国立情報学研究所)	<セッション7> [第4講義室] 司会：日高水穂(関西大学) ・看護のコミュニケーションにおける方言 工藤千賀子, 今村かほる(以上, 弘前学院大学)	<セッション8> [第5講義室] 司会：中東靖恵(岡山大学) ・日本語学習者の会話構築の特徴 伊藤亜希(広島大学)
10:35-11:05		・感謝場面で「謝罪」するのは日本のみか? 李華勇(大阪大学)	・中国語じゃんけんにおける同期の達成 劉礫岩, 細馬宏通(以上, 滋賀県立大学)	・介護施設における日本語教育の媒介的役割 野村愛(社会福祉法人 聖隷福祉事業団)	・ハビトゥスとしての母語話者・非母語話者2項対立 麻生卓司(早稲田大学)
11:10-11:40		・初対面場面における中日母語話者の自己開示の一考察 唐瑩(麗澤大学)	・日本手話の空間表現における視点の選択 高嶋由布子(独)日本学術振興会・東京学芸大学)	・理解の共有過程で構築される身体的表現 城綾実(国立情報学研究所)	・授業の相互行為秩序と「公的」な発言の構成 平本毅(京都大学), 五十嵐素子(上越教育大学)
11:45-12:15	・肯定的/否定的評価の場面における日本語・韓国語・中国語の表現分析 金庚芬(明星大学), 関崎博紀(筑波大学), 趙海城(明星大学)	・広告における視覚的比喩表現のコミュニケーション特性 天野美穂子(東京大学)			
13:15-14:30	ポスター	<ポスター発表> 司会：多々良直弘(桜美林大学)〔201演習室、202演習室、204演習室〕 ・「助言」の会話の日・タイ対照研究 DAENG SUBHA SUWATANA(大阪大学)			
14:45-17:15	ワークショップ	<ワークショップ4> [第1講義室] ・日本生育外国人児童のリテラシー発達を追う 一作文縦断調査の多面的分析 企画責任者：齋藤ひろみ(東京学芸大学) 森篤嗣(帝塚山大学), 北澤尚(東京学芸大学), 菅原雅枝(東京学芸大学), 鳥田陽子(国立国語研究所), 工藤聖子(東京学芸大学), 阿部志野歩(東京学芸大学)	<ワークショップ5> [第2講義室] ・会話分析はサービスエンカウンター研究にどう貢献するか 企画責任者：平本毅(京都大学) 黒嶋智美(明治学院大学), 水川喜文(北星学園大学), 秋谷直矩(京都大学)	・「あなた自身に関する知識」を示す発話は会話でどのように用いられるか 千々岩宏晃(大阪大学) 他 計13件	